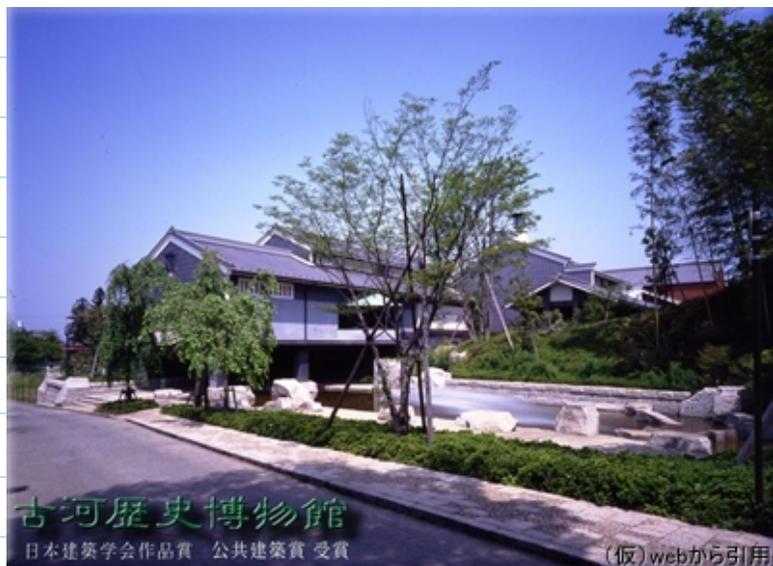


古河歴史博物館



概要

古河歴史博物館は、平成2年、旧古河城出城跡に開館した。周辺景観を生かし吉田桂二によって設計された建物は、平成4年の日本建築学会賞、平成8年の公共建築賞を受賞している。常設展示は、古河藩家老鷹見泉石が収集・記録した蘭学関係資料、原始古代から近現代の歴史の概観、奥原晴湖や河鍋暁斎らの書画作品の紹介など3室。またホールにはオランダの楽器ストリートオルガンがありその音色を楽しむこともできる。

取り組み

随時、企画展や特別展も行われている。毎年8月14日、15日の夜間は、敷地内の旧古河城出城の堀を灯りで彩る「夢あんどんと夕涼み」を開催、多くの来館者を集めている。

問合せ

0280-22-5211
※開館時間：9:00～17:00 入館は16:30まで
入館料一般400円、小中高生100円
休館日 祝日の翌日、毎月第4金曜日、年末年始、臨時開館日及び休館日あり

場所

茨城県古河市中央町三丁目10-56

アクセス

- 電車の場合
JR宇都宮線 古河駅より徒歩15分
東武日光線 新古河駅より徒歩20分
- 車の場合
東北自動車道 羽生IC・加須IC・館林ICより約30分、
久喜ICより約40分
圏央道 五霞ICより約25分、幸手・境古河ICより約30分



自然拠点

文化拠点

景観 生物 地物・現象 公園 史跡 行事 産業・伝統 食 交流・学習